

大会名称: 第18回全国障害者スポーツ大会 バasketボール競技
(福井しあわせ元気大会)

開催場所: 勝山市体育館「ジオアリーナ」Aコート

試合区分: No. 9 女子 準決勝

期 日: 2018(H30)年10月14日(日)

開始時間: 09:00

終了時間: 10:30



主審: 浅井 慎太郎(福井県)

第1副審: 大久保 貴久(福井県)

第2副審: 山岡 成彰(福井県)

<p>秋田県</p> <p>(北海道・東北)</p>	<p>○</p> <p>85</p>	<p>22 — 11</p> <p>23 — 9</p> <p>25 — 15</p> <p>15 — 7</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>42</p>	<p>沖縄県</p> <p>(九州)</p>
-----------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	-------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		保坂 春菜	0	0	0	0	0	0	1
6	*	今野 理紗	33	0	16	1	0	22	8
7		齋藤 南海	9	3	0	0	1	6	1
8	*	奈良 美咲	28	0	14	0	0	4	8
9	*	谷 亜佳里	9	0	4	1	1	13	1
10		金持 由美	0	0	0	0	1	1	0
11	*	木村 里奈	6	0	3	0	1	4	6
12		野口 明日華	0	0	0	0	0	0	2
13	*	畑中 智美	0	0	0	0	1	2	0
14		奈良 美優	0	0	0	0	0	0	0
15		梅田 桜奈	0	0	0	0	0	3	0
HC 今井 理 / TEAM									
合計			85	3	37	2	5	55	27

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	東江 美波	12	0	6	0	2	2	2
5		津波古 礼花	4	0	2	0	0	4	0
6		城間 琳花	0	0	0	0	1	0	0
7	*	神谷 幸菜	2	0	1	0	2	9	0
8		奥間 美聡	2	0	1	0	1	4	0
9	*	浜比嘉 奈美	8	0	4	0	1	9	6
10		與世田 和奈	0	0	0	0	0	0	0
11	*	宮本 梨々奈	6	2	0	0	0	4	3
12		桑江 ひなの	1	0	0	1	1	3	0
13	*	大嶺 芹来	7	0	3	1	0	8	0
14		金城 みなみ	0	0	0	0	2	4	0
15		久場 佳奈子	0	0	0	0	0	2	0
HC 多和田 真樹 / TEAM									
合計			42	2	17	2	10	49	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、前年度優勝の秋田県が速い攻めから9-0とリード。その後も、身長で勝る秋田県がゾーンディフェンスからの速攻で確実に加点。沖縄県もようやくパスがつながり#4のミドルシュートで2連続得点。続けて沖縄県#11の3Pで得点するも、22-11で第1ピリオド終了。
 第2ピリオドも秋田県はゾーンディフェンス。対する沖縄県は、オールコートのプレスディフェンス。秋田県のゾーンディフェンスからのリバウンドと速攻は止められず、得点を許す。沖縄県のプレスディフェンスに対し、秋田県#11がボールをキープして、パスをつないで得点。沖縄県も負けじと#11の2本目の3Pで得点するも、45-20で前半を終了。
 第3ピリオドも秋田県はゾーンディフェンス。リバウンドからの速攻も秋田県#6が確実に決め得点を重ねる。沖縄県もパス回しに時間をかけ#4のミドルシュートで得点。しかし秋田県のゾーンディフェンスは固くリバウンドからの速攻と#7の3Pで得点を重ねる。第3ピリオド終盤に沖縄県はタイムアウトを取るが、点差は広がらず、70-35で第3ピリオドを終了。第4ピリオド、沖縄県はメンバーを代えゾーンディフェンスから速攻で活路を見出そうとするが、秋田県の固い守りを崩せず85-42で秋田県が決勝戦に駒を進めた。最後まで諦めず戦った沖縄県の粘りも称えたい。

担当者: 石森 龍也((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本障がい者スポーツ協会

